

3 隧道内に残された痕跡

(1) 工具痕

工具の痕跡のほとんどがノミ痕³です。軟質な地質に残るノミ痕は、間隔が広く不明瞭で不規則なものが多いですが（写真 3-67・72）、硬質な地質に残るノミ痕は、深く明瞭で間隔が狭く規則的な傾向があります（写真 3-69～71）。また、天井部に近いほどノミ痕は水平に近づき、壁面の中程の高さでは下向きになる場合が多いです（写真 3-68）。1,350 m付近では、刃幅の広い工具で軟質な地質を削った痕跡が多く見られます（写真 3-74・75）。

ノミ痕に加え、細長く深い穴が壁面に多数確認できます（写真 3-77・78）。上流側、下流側の二方向から棒状の工具を打ち込んだ痕跡と考えられます。ノミで掘削する前に固い岩盤を打ち割ろうとした痕跡の可能性があります。内部に筋状の痕跡がある穴もありますが、鉄製の工具痕か、木材の木目かは不明です（写真 3-79・80）。



写真 3-67 190m 付近



写真 3-68 320m 付近



写真 3-69 600m 付近



写真 3-70 710m 付近

³ ノミ痕の写真はすべて左壁を撮影したもの



写真 3-71 790m付近



写真 3-72 1,020m付近



写真 3-73 1,270m付近



写真 3-74 1,330m付近



写真 3-75 1,350m付近



写真 3-76 1,360m付近



写真 3-77 615m付近



写真 3-78 615m付近



写真 3-79 630m 付近



写真 3-80 630m 付近

(2) 壁面に残された文様

詳細調査の結果、阿多野用水の壁面に残された文様は 66 例確認できました。そのうち、十字の文様は 17 例確認できました（写真 3-81～84）。高さ、幅どちらも 25cm に満たないものから、高さが 60cm、幅が 55cm を超えるものまで存在します。左壁、右壁どちらにも見られ、隧道入り口から 1,200m 付近までまんべんなく分布します。



写真 3-81 80m 付近



写真 3-82 590m 付近



写真 3-83 660m 付近



写真 3-84 1,020m 付近

十字以外では、「○」、「△」、「□」などの記号や、文字などが存在します。

「○」の文様は、中に「工」や「ニ」のような文字が入ったものや（写真 3-85～87）、中央に線が引かれ左右に分割されたものがあります（写真 3-88）。数量は 8 例です。大きさに差がありますが、内部に文字が書かれたものは高さ、幅どちらも 35cm を超えるものが多いです。左壁、右壁どちらにも見られ、水門から 600m 付近までの間に多く分布します。

「△」の文様は、三角形のもの（写真 3-89・91・92）と台形に近い形のものがあります（写真 3-90）。「△」の文様は幅が高さの 2 倍程度あり、数量は 7 例です。水門から 500m 付近までの間に多く分布し、「○」の文様と分布が似ています。

「□」の文様は全体で 4 例です（写真 3-93・94）。うち 2 例は「▣」を示しています（写真 3-94）。



写真 3-85 450m 付近



写真 3-86 390m 付近



写真 3-87 270m 付近



写真 3-88 480m 付近



写真 3-89 290m 付近



写真 3-90 350m 付近



写真 3-91 410m 付近



写真 3-92 540m 付近



写真 3-93 220m 付近



写真 3-94 490m 付近

記号を示す文様のほかに、漢字などの文字を示す文様があります。数量は 24 例です。

漢数字の文様は、「百」や「三」などの 1 文字のものから（写真 3-95）、「三十三」など複数の文字で構成されているものがあります（写真 3-96～98）。1 文字の大きさは高さ約 30cm、幅 30cm から 40cm のものが多い傾向にあります。水門から 800m 付近から 1,000m 付近までに多く分布します。



写真 3-95 590m 付近



写真 3-96 870m 付近



写真 3-97 820m 付近



写真 3-98 920m 付近

その他、「上」や「力」、「川」など、1文字の漢字で描かれたものがあります（写真 3-99・100）。「二月」や「七太」など、2文字を組み合わせた文様も存在します（写真 3-101・102）。高さと幅が 30cm 以上の文様が多いです。

また、「百」の上に屋根がついたような文様が 1 例ありました（写真 3-103）。この文様は、水門から 600m 付近の左壁に掘られています。

矢印のような文様は、3 例確認できました（写真 3-104）。右壁に 1 例、左壁に 2 例あり、すべて天井を指しています。3 例のいずれも、高さは約 30cm から約 50cm ですが、幅は 35cm、49cm、70cm とばらつきがあります。水門から 500m から 600m 付近に 3 つ位置しています。

その他、判別不能な文様が 3 例確認できました。



写真 3-99 590m 付近



写真 3-100 590m 付近



写真 3-101 880m 付近



写真 3-102 1,060m 付近



写真 3-103 580m 付近



写真 3-104 570m 付近